

ひとり親の支えになる広報紙

No. 64 雪づばき



2015年（平成27年）1月発行

一般社団法人 新潟県母子寡婦福祉連合会

会長 中野 キシ子



明けましておめでとうございます。

昨年7月6日、聖籠町での私たちの県大会にはたくさんのご参加ありがとうございました。この会の中のシンポジウムでは、さまざまな意見を聞くことができました。「子育ては最大の社会貢献」との思いで育て、仕事に従事しているお母さん。4人の子育てを担い大きな柱で子どもを支えているお父さん。また、コーチングで自分を磨き、さらに相手を導いている起業家のお母さん。各々のシンポジストの皆さんの、大変な子育てをしながらも自立の精神に立ち向かう姿に、強い感動を覚えました。

また、夏休み前の7月20日、国営越後丘陵公園(長岡市)での「くらし・子育て応援セミナー」は、素晴らしい自然の中で親子共々楽しみ、役員の皆さんとボランティアの協力を得て、大変充実した一日になりました。

これらは、私たちの組織の中でのほんの一部の活動です。ひとり親の皆さん、閉じこもるのではなく外へ飛び出して、セミナーやイベントに参加してみませんか。きっと、素晴らしい仲間との出会い、子育てなどの情報交換や新しい知識で心が豊かになります。

皆さんのご活躍を祈っております。



県大会

おめでとうございます



新潟県社会福祉協議会会長賞

「第64回新潟県民福祉大会」において、糸魚川母子寡婦福祉会及び魚沼母子寡婦福祉雪椿会が表彰されました。



平成27年度交流会のご案内

— 予定 —

○親子ふれあい事業 国立公園妙高（1泊2日）

第1回目 平成27年7月18日、19日

第2回目 平成28年3月5日、6日



○各地域のイベントに合わせ、セミナー・交流会等を開催し、仲間作りや情報交換を行います。日程・詳細は後ほど…



たくさんの参加をお待ちしております！

新潟県・新潟市委託事業
ひとり親家庭等就業・自立支援センター
ひとりで悩んでいませんか？
いつでもご相談ください！

◆就業相談 025-281-5587

◆養育費相談 025-281-5546

受付時間 9:30~16:30[土・日・祝日除く]

特集

第56回 新潟県母子寡婦福祉大会

平成 26 年 7 月 6 日(日) 聖籠町文化会館

シンポジウム・アトラクション・講演

「自分で選んだ道を行く」 M・S(新潟・女性)

27歳で元夫の借金により離婚、子供は2歳、4歳、6歳でした。離婚のごたごたで精神的に耐えられず仕事を退職、バイトでつなぎながら3つの仕事をかけもち、子供と過ごす時間もなく心もどんどん疲れて、ホットできる居場所がほしいと思っていました。ひとり親で、悩んでいる、困っている方に情報を届けたいという強い願いから母子寡婦福祉資金を借りて「ひだまり広場」の事業を立ち上げ3年間続けました。これからも、たくさんのひとり親の皆さんに母子連の活動を伝え、児童扶養手当、就業支援のことなど自立に向け、みんなで力を合わせ頑張りたいと思っています。



県大会「シンポジウム」

(中央)シンポジスト 3 名

(右側)助言者 3 名(新潟県福祉保健部児童家庭課長/聖籠町保健福祉課長/新潟県母子寡婦福祉連合会会長)

(左側)コーディネーター 1 名

「父親ひとり親家庭、4 人の子育て」 H・H(南魚沼・男性)

元妻の心の病をきっかけに離婚、子ども 4 人の子育てに悩み県の電話相談を利用し「父親を 2 倍頑張ってください。そうしなければ、周囲から認めてもらえません」と言われ、PTA 役員や会長を務め、全力疾走で頑張り、42 歳で脳梗塞になり退職、現在は介護職です。子ども一人一人と真剣に向き合うこと、時には見守り役に徹することも大切と体験しました。ただ父親が娘を育てることは大変困難で、母親役になれない部分は地域の方々の力を借りました。今は多くの協力者の皆さんとともに活動しています。

「柏崎で子どもと一緒に根を下ろします」 U・A(柏崎・女性)

高校卒業後アメリカへ進学、就職して間もなく未婚の母になりました。アメリカのひとり親家庭に対する支援はとても良く、経済的な面は全く心配ありませんでした。2007 年中越沖地震の翌年柏崎の実家に戻った時、ひとり親家庭が受けられるサービスが少なく驚きました。そんな中、柏崎のやまゆり会で同じ境遇・年頃の子どもの持つ会員のみなさんとの交流は本当に嬉しかったです。現在は事務職でいつか英語教室や通訳業務を開業したいと考えています。子育てを最大の社会貢献だと思い、近い将来必ず社会に貢献していきたいです。



アトラクション「聖籠太鼓」
響 sato-oto



講演「輝いて生きる～笑い与健康」
講師 大西金吾 様

コーディネーター 丸田 秋男 様(新潟医療福祉大学 副学長)

今日は3つのことを教えていただきました。

- 子育てを最大の社会貢献とすること
- 一人で頑張り過ぎないこと
- 子育てを孤立化させないために、今の社会にマッチした情報発信の方法を今一度考えてみる

報告

新潟県委託事業

ひとり親家庭くらし・子育て応援セミナー 長岡越後丘陵公園バスツアー

- 7 月 20 日(日)
- 51 名参加(大人 29 名、子ども 22 名)
- 講演「心と体の健康術」伊藤千賀 様
子どもプラン『体験工作』



思考・感情・運動を
変換し、よいと思っ
たら実行する。

関東地区母子寡婦福祉団体母子部長会議

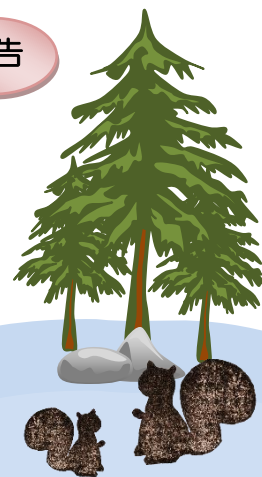
- 7 月 13 日(日) 新潟市総合福祉会館
- 関東ブロックから 22 名参加
- 各ブロックでの活動を報告し合いました

関東ブロック
自主的活動目標
『魅力のある
母子会を構築する』



報告

みなさま、どうもありがとうございました。



平成 27 年 1 月中旬、ホームページを開設いたします。

<http://yukitubaki.com>